

羽下下建第1072号  
令和04年01月28日

国土交通大臣 殿

羽曳野市長

社会資本総合整備計画の変更について

令和02年01月28日 付け 羽下下建第1381号 で提出した、社会資本総合  
整備計画について、別添のとおり変更するので提出する。

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和04年01月28日

計画の名称	羽曳野市流域関連公共下水道事業計画（その3）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	羽曳野市												
計画の目標	公共下水道汚水整備を行うことにより、衛生的で快適な生活環境の改善を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,477	A	2,465	B	0	C	12	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.48	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値 (R4末)	最終目標値 (R6末)
1	汚水管の整備により、下水道処理人口普及率を86%（R2）から89%（R6）に向上させる。 下水道処理人口普及率(%) 下水道処理区域（人） / 行政人口（人）	86%	87%	89%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	羽曳野市	直接	羽曳野市	管渠（	新設	今池処理区他污水管渠	污水管 φ200 L=6.2km、実	羽曳野市	■	■	■	■	■	2,465		—	
											小計						2,465			
											合計						2,465			

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名	事業内容	市区町村名／	事業実施期間（年度）					全体事業費	費用	個別施設計画
		種別	種別	対象	間接				（事業箇所）	（延長・面積等）	港湾・地区名	R02	R03	R04	R05	R06	（百万円）	便益比	
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	C07-001	下水道	一般	羽曳野市	間接	個人	管渠（	新設	水洗便所改造補助事業（	水洗便所改造補助	羽曳野市			■	■	■	12		—
		基幹事業（A07-001）である汚水管の整備と一体的に行うことにより、公共下水道未接続家屋の普及促進を図る。																	
											小計						12		
											合計						12		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04		
配分額 (a)	103	86	91		
計画別流用増△減額 (b)	0	△18	0		
交付額 (c=a+b)	103	68	91		
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0		
支払済額 (e)	103	68	91		
翌年度繰越額 (f)	0	0	0		
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

## 事前評価チェックシート

計画の名称： 羽曳野市流域関連公共下水道事業計画（その3）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
1) 上位計画等と整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
I. 目標の妥当性	
2) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性	
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性	
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性	
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものになっている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性	
5) 十分な事業効果が確認されている。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性	
1) 継続的な整備の展開が見込まれる。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性	
2) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	<input type="radio"/>

計画の名称 羽曳野市流域関連公共下水道事業計画（その3）

計画の期間 令和2年度～令和6年度（5年間）

交付対象 羽曳野市

